

富士見市立放課後児童クラブ指定管理者変更に伴う利用者説明会
質疑応答の記録 【水谷放課後児童クラブ】

日 時：令和8年2月1日（日）午後3時30分～

会 場：水谷小学校体育館

出席者：富士見市保育課、シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社

Q：支援員は何人継続するのか

A：個人面談を終えたばかりでこれから回答をもらうため未定。何人転籍か見えないため、新規募集も並行して行う。

Q：宿題サポートや習い事への送り出しはどうなるのか

A：これまで同様に対応する

Q：子どもの意見はどのように聞くのか、その公表は

A：子ども達の目線で思っていることを聞きたいと考えている。公表の方法は整理する

Q：ICTシステムや休業期間のお弁当注文について

A：ICTはゴールデンウィーク明けを想定、お弁当注文はペコフリーを継続予定

Q：発達障害へのサポート体制はどうなるのか、クラブの運営時間はこれまで同様か

A：発達障害へのサポートとして、キッズサポートチームの支援が入る。開所時間は変更なし

Q：タイミーの職員を入れるのか、ふじみ野市で入れていると噂を聞いた

A：ふじみ野市では使っていない。県内でも使っていない。

Q：職員配置の人数は

A：市の仕様書に基づいて対応する。要支援の子どもには加配対応をする。

Q：支援員の継続率は

A：現時点で未定、個人の事情で離職することもある

Q：支援員の継続雇用について、処遇は今まで通りか

A：年収ベースで下回らないよう配慮、転籍当初の有期雇用を無期雇用へ、有給休暇については引継ぎはできないが、本来勤務から6か月後の付与を4月から付与する協議・調整を行った。

Q：随意指定から公募にした理由は

A：共働き世帯の増加などの社会状況の変化に伴いニーズが多様化している、課題解決を図るため、幅広く事業者より提案を募ってより良いサービスを提供していくため、市として原則公募に方針転換した

Q：行事の実施に親は関わるのか、親を呼び出すタイミングはどうか（服薬、ケガなど）

A：引継ぎの中で確認するが、内容によって協力を依頼することもある。薬は種類によっては連絡する、ケガは程度によって緊急連絡を入れる

Q：今日以降の対面の機会はいつか、引継ぎのタイミングは

A：説明会以降の対面は入室説明の際になる。引継ぎは、支援員が変わる場合に実施する

Q：4月スタート時に支援員が足りなかった場合の対応は

A：そういったことにならないようしっかりと調整していく

Q：公募が5年後に変わる可能性はあるのか

A：市として方針転換があるかはわからない

Q：転籍しない15%はどのような方か

A：他市の事例で、個人都合で辞める方など。現在、新規募集もしているが、現支援員の転籍が決まらないと、新規も決まらない状況

Q：正規で無期雇用とのことだが正社員ということか

A：シダックスの正社員になる

Q：保護者会はどうなるのか

A：保護者会は任意の団体であるため、市やシダックスでは何も言えない。保護者会で決めてほしい

Q：シダックスではこれまで良くない事例もあるが改善は

A：全国ではそういった事例もあるが、マニュアル変更などで再発防止に努めている。現場の職員がマニュアル通りに勤務しているか確認が大切であるため、富士見市のクラブでも確認を行っていく

Q：正規職員は正社員の認識か、正社員の異動はあるのか

A：正社員の認識で問題ない。異動は本人確認を行ったうえで実施している